

人 気 女 子 ア ナ

真 凜 二 十 四 歳

第三卷

完全なる放送事故の代償

海老沢 薫 著

内 容

■ 著作権について

■ ま え が き

■ 第一章 水泳大会のサブMC

■ 海老沢薫 B L O G

■ 海老沢薫 Web連載小説

■ 著作権について

「人気女子アナ 真凜二十四歳 第三巻 完全なる放送事故の代償」(以下本書と表記する)の著作権は「海老沢薫」にあります。

・本書のすべての内容は、日本の著作権法、及び国際条約によって保護されています。

・「海老沢薫」が事前に書面をもって許可し

た場合を除き、本書の一部、または全部を、

あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子フア

イル、ビデオ、テープレコーダー)により複

製、流用、転載、転売することを固く禁じま

す。

・著作権の侵害につきましては、著作権法第

619条などの罰則がありますのでご注意ください

い。

■ まえがき

人気女子アナとして再起の道を歩み始めていた真凜は、再びドッキリ番組の餌食となつてしまい、あるうにか隠しカメラの前で途轍もない本性を晒してしまった。

幸い、実際に放送された番組ではその大部分を編集でカットされてはいたが、それでも完全なる放送事故と言わざるを得ない女子アナとしてあるまじき醜態の一部が多く視聴者の前に披露されることになった。

そして、ドッキリ番組のスタッフ達に、放送されなかった未公開シーンをお宝動画として握られてしまった真凜は、また新たな脅迫者達を抱えてしまう。

そんな中、真凜は自らの弱みを握る者たちとの企みにより、ネット配信番組のB級アイドル達による水泳大会のサブMCの仕事が無理矢理任せられる。

番組が収録される市民プールには、まだほとんど無名の二十歳前後の水着姿のアイドル

達およそ二十名が集まり、総合司会を務めるのは四十代の売れないピン芸人であった。場違いな場に現れた人気女子アナの真凛は、仕方なく台本通りに仕事を進めていくとするのだが、そこには真凛も想像していなかったあまりに恐ろしい羞恥ショーが待ち構えているのだった。

■ 第一章 水泳大会のサブMC

真凜にとって悪夢のようなドッキリ番組の収録が終わってから一カ月が過ぎようとしていた。つい先日、ドッキリ番組は放送され、真凜が偽の男祭りの取材に地方を訪れ、そこで女子アナの本性を暴くべく控室に仕掛けられた隠しカメラの映像も流されることになった。しかし、実際の収録時に撮影された大部分は編集でカットされており、公民館の大広間で大勢の禪姿の男達を前にして真凜が顔を紅潮させ、恥ずかしそうにモジモジしている様子や、打ち合わせのために入った控室で、畳の上で半裸状態で寝ている男に気付いた真凜が、控室の扉の鍵をロックした後、ゆっくりと寝ている男の脚元に近づき、男の下半身に被せられたタオルの奥を覗き込んでいる様子までしか放送はされなかった。

もっとも、寝ている半裸の男に近づき、その下半身を脚元から覗きこんでいる行為だけでも相当にスケベな姿であり、知的で清楚な人気女子アナの隠された本性を暴くにはこれ以上ないお宝映像として、真凛が出演したコーナーは高視聴率を叩き出したのだった。『人気女子アナの小川真凛はやはりドスケベ女だった』という情報が番組放送後にSNS上で一気に拡散され、カッチリしたスーツを着た真凛が、半裸で横たわって寝ている男の下半身をギリギリした目で覗きこむ映像や画像も合わせて拡散していった。

ラー出演している午後の情報番組の出演者やスタッフ達からどこか白い目で見られるようになり、メインMCの森加奈子にいたっては露骨にドッキリ番組の話題を生放送中に持ちだし、「視聴者の皆様、真凛ちゃんはどう見えて実はとてもないドスケベな子ですけれど、これから温かい目で見守ってあげてください」

ださー！と視聴者に向かって笑いながら訴
 えかける始末だった。
 恥ずかしい……。真凜はドッキリ番組が
 放送された翌日からまるで生きた心地がしな
 かった。番組内で出演者達から揶揄されたり
 局内の同僚から白い目で見られるのも辛かつ
 たが、普通に街中を歩いている時にさえ、
 同じ年代のOLたちや少し年上の主婦達から
 露骨に指を差されて囁かれたりもした。
 「ねえねえ、こないだのドッキリ見たあ？あ
 の子、寝ている男のアソコをおもいつきり視
 きこんでいたのよ！本当見ていて引いたわよ
 「えっ！ウソでしょ。いつも知的な顔してテ
 レビでコメントしているのに、そんなドスケ
 べだったの？人って見かけじゃ分からないも
 のねえ」
 「ああいう淫乱女がいるから、女性の地位が
 向上しないのよ、本当にいい迷惑だわ！」
 「奥さん、あれが今話題の小川真凜よ。こな
 いだテレビのドッキリ番組で、寝ている男性

の股間をじろじろと覗きこんでいたんですっ
て！私も後からネットの動画サイトで見たけ
ど、脚の隙間からギリギリした目で覗いて笑
顔まで浮かべちゃって、物凄く厭らしかった
わぁー
「ヤダぁー、それじゃあただの変態じゃあり
ませんか！最近午後の情報番組に出だして、
知的で品のあるところが好きだったのにシヨ
ックだわ。結局、テレビでは真面目そうな顔
していても、頭の中ではエッチなことしか考
えてないのねえー
街中で囁く女性達の言葉はどれも辛辣で容赦
なかった。やはり誰もが真凛の晒した行為を
軽蔑し、同じ女性として世間から一括りされ
て見られることに嫌悪感を抱いているようだ
った。
そんな同性達の冷ややかな声が聞こえてく
ると、真凛はどうしようもない気持ちにさせ
られた。あのドッキリ番組内で晒した行為は
決して誰かに命令されて無理矢理させられた

ものではなく、自らの本能でやってしまった
事であるだけに弁解の余地もなく、どれだけ
世間から非難されてもそれを甘んじて受け止
めるしかなかった。
私は普段は真面目な顔してテレビでニュー
スを読んでいます。すが、本当はただのドスケベ
なメス犬です。そういう顔でこれからは街
ですれ違う人々に対峙しなければいけないの
だ。放送されたドッキリ番組は、人気女子ア
ナの真凛にとって完全なる放送事故レベルの
内容であつた。そしてその代償はあまりに大
きいもののようには思えた。ようやく女子アナ
として再起を果たし、再び陽のあたる道を歩
み始めたばかりだというのに、真凛はまたし
ても大きな枷を嵌めることになつてしまつた
。しかし、それでも真凛はまだ最悪の事態だ
けは逃れてゐた。なぜなら、放送された番組
内では編集でカットされてゐたが、収録時に
は真凛はもつと途轍もなく淫らな行為を隠し
カメラの前に晒してゐたからだ。半裸で寝て

いる男の股間をタオルの下から覗きこむだけでは我慢できなくなった真凛は、ついには男の下半身を覆うそのタオルを剥ぎ取り、剥き出しになったイチモツを手で握りしめてその感触を味わった後、挙句の果てに発情したメス犬のようにそれにしゃぶりついていったのだから、それがもし放送されていたら完全にメデイアから抹殺されてもおかしくはなかった。それが放送されずに済んだ事は真凛にとつて不幸中の幸いであり、女子アナとして命拾いをしたようなものだ。真凛の凄まじいまでに淫乱な本性を捉えたそのお宝映像はテレビでは放送されなかったが、番組関係者内で密かに出回り、さらに局内の一部の人間にまでその動画は漏れていった。そして、そのお宝動画を握った者達から真凛はそれをネタに脅され、彼らの操り人形へと成り下がることになったのだ。

それは人気女子アナの真凛を支配する者がある。また新たに増えたことを意味し、真凛はさらなる葛藤の日々を送ることになった。

ドッキリ番組が放送されてから暫くした頃、真凛の元に新たな仕事のオファーが舞い込んできた。それは、ネット配信されるB級アイドル達の水泳大会のサブMCの仕事であつた。本来であれば、平日午後の生放送の情報番組にレギュラー出演している人気女子アナが引き受けるような仕事ではなかったが、そのオファーをしてきた相手が、例のお宝映像を握る局内のスタッフであり、引き受けなければネット上でお宝映像を公開すると脅され、真凛は、そのサブMCの仕事を引き受けるしかなかった。

ネット配信されるB級アイドル達の水泳大会は予算もそれほど掛けられないせい、参加するアイドル達は一部のマニアだけが知る世間一般には全く無名の二十歳前後の女性二

十名ほどで、収録もとある町の市民プールで行われる事になっていた。総合司会は四十代のピン芸人で、十年前にわずかな期間だけブレークした後すぐに消えた今はほとんどテレビでは観る事のない男性のお笑い芸人であつた。人気女子アナの真凜がそんな水泳大会のサブMCを務めることは、あまりに場違いとしか言いようがなかった。

収録当日、真凜は重い足取りで現場である市民プールに向かっていた。自らの恥ずかしい動画をネタに脅迫する新たな敵が増えた恐怖に怯え、今日の収録でも一体どんな目に遭うのかと不安に駆られていたのだ。

現場の市民プールに着くと、真凜はTシャツ姿の男性スタッフ達に招かれ、打ち合わせスペースに入った。

「今日はよろしく、真凜ちゃんと共演できるなんて夢のようだよ」

総 合 公 司 会 社 を 務 め る ピ ン 芸 人 の 西 田 ヒ ロ ム が 品
の な い 笑 み を 浮 か べ な が ら 握 手 を 求 め て く る
と 、 真 凜 は 仕 方 な く 手 を 差 し 出 し 握 手 を 交 わ
し た 。
「 こ な い だ の ド ッ キ リ 見 た よ お う 、 真 凜 ち や
ん て 顔 に 似 合 わ ず ス ッ ゴ イ H な ん だ ね ー 。 ビ
ッ ク リ し ち や っ た ー
西 田 に は デ リ カ シ ー の 欠 片 も な く 、 初 対 面 の
真 凜 の 羞 恥 心 を 煽 る 言 葉 を ベ ラ ベ ラ と 喋 り 続
け た 。
ど う し て こ ん な ゲ ス ナ 男 と 一 緒 に 仕 事 を し
な け れ ば な ら な い の ・ ・ ・ 、 真 凜 は 顔 で は 作
り 笑 い を 浮 か べ て い た が 、 心 の 中 で は 猛 烈 な
憤 り を 感 じ て い た 。 自 分 の 方 が 圧 倒 的 に 社 会
的 な 地 位 は 優 位 な は ず で あ り 、 能 力 も 優 れ て
い る と 確 信 し て い た 。 そ れ が 今 日 の 収 録 で は
こ の 西 田 ヒ ロ ム と い う 売 れ な い ピ ン 芸 人 の サ
ポ ー ト 役 を し な け れ ば な ら な い の だ 。 真 凜 は
弱 み を 握 ら れ 逆 ら え な い 立 場 と は い え 、 西 田

の品のない笑顔を見ていると無性に腹が立つて仕方なかった。

真凜はそんな気持ちを必死に抑えながら、スタッフから渡された水泳大会の台本を見ながら、今日の一連の流れについての説明を受けた。すると、真凜はサブMCのため競技に参加する予定はないものの、アイドル達と同様に水着になつてもらうという事で、番組側が用意した水着に着替えることになり、打ち合わせを終えると女性用更衣室へ案内された。「こちらが今日、小川アナに身に付けてもらいう水着です」

真凜と一緒に更衣室に入った三十代の小太りの女性スタッフはそう言うのと、黒色と黄色のインクのような液体が入った二つの瓶を真凜に見せた。

「えっ、どういうことですか？」

真凜はスタッフの女性が告げた言葉の意味が全く理解できなかつた。水着と言われても、

差し出されたのは液体が入った二つの瓶だけ
なのだ。
すると、小太りの女性スタッフは面倒臭そ
うな顔をして急に態度を豹変させたのだった。
「今から意味を教えてあげるから、とつとと
ここで裸になりなさいよ！」
女性スタッフは大きな怒鳴り声を上げて真凜
を威嚇すると、ズボンのポケットから自らの
スマホを取り出し、そこに保存されている動
画を真凜に示したのだった。
「いやあっ」
女性スタッフのスマホに映し出された動画を
見た真凜は思わず小さな悲鳴を上げた。なん
とそこにはこないだのドッキリ番組の収録の
時に隠しカメラが捉えていた真凜の醜態が映
っており、寝ている男のイチモツを真凜がお
いしそうにしゃぶりついていたのだ。
「アンケートのこのお宝動画を私も持ってんのよ
これを拡散されたくないから、黙って私の
指示に従いなさい！」

小太りの女性スタッフにそう凄まじれた真凛は、
今日の収録現場のスタッフのほとんどが自分
のお宝動画を所持している事を悟り、もう何
があっても黙って従うしかないのだと、覚悟
を決めたのだった。

■ 海老沢薫 B L O G

<http://kaoruebisawa.blog.fc2.com/>

・ ・ ・ 「羞恥」 「露出」 「辱め」 をテーマとした小説シリーズや、各種コンテンツ情報などを配信。

■ 海老沢薫 Web 連載小説

『 清楚な美人妻 彩 27 歳 絵画モデル編 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=9281>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 国民のペットへと堕ちていくヒロイン ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18802>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 女神の憂鬱 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=26675>

『 女教師 玲奈 25 歳 ー 女性教諭の前代未聞の不祥事 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=17186>

『 美人社長 里帆 26 歳 ー 若き女社長のプライドを砕く屈辱の契約 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18885>